

(8) 対雁土地区画整理事業

本地区は、江別駅から北西約3.5kmに位置し、国道275号及び石狩川に接し、地区中央に旧豊平川が流れ、主に畑作農地として利用されてきた。

本市の既存工業系企業は石狩川に面したものが多く、本地区も隣接地として多くの工場が建設されつつあり、地元でも工場誘致に積極的であることから、乱雑・不統制な土地の区画形質を整備改善し、健全な工業団地造成のため土地区画整理事業を施行した。

なお、工場敷地に統一感を持たせるよう規模別に地区分けをするなどの配慮を行った。

《 事業概要 》

施 行 者	江別市	公 共 減 歩 率	21.5%
施 行 面 積	260.0ha	保 留 地 減 歩 率	0.0%
施 行 期 間	昭和45～52年度	合 算 減 歩 率	21.5%
総 事 業 費	2,075,592千円	公 共 用 地 率	43.1%
都 市 計 画 決 定	昭和44年 5月12日	都 市 計 画 道 路	12.3ha (6.4km)
認 可	昭和45年11月21日	区 画 道 路	13.9ha (10.2km)
認 可 公 告	昭和45年11月24日	公 園 ・ 緑 地	2.7ha
仮 換 地 指 定	昭和46年 4月25日	そ の 他 公 共 用 地	83.1ha
換 地 処 分 の 公 告	昭和53年 3月24日	保 留 地 面 積	

《 区域図 》

